

# 平成25年度事業報告書

## 総括的概要

### 総括的概要

当地域における平成25年度の経済状況は、村上市景況調査の全業種での業況判断D I からみると、前年度が 37.8から 25.8で推移していたものが、当年度は 3.7から 0.8で推移し、限りなくゼロに近づき、消費税増税が実施される平成26年度第1四半期(4月～6月)を下降予測するかたちで年度末を迎えたものの「持ち直している」という表現になりました。

長年、要望活動を続けている日本海東北自動車道建設促進については、新潟・山形県境区間が、平成25年5月に、国道7号朝日温海道路として事業化が決定し事業に着手されました。総事業費は1900億円が見込まれています。

雇用情勢について、村上公共職業安定所管内の平成26年3月のパートを含む全数の有効求人倍率は1.14倍で前年同月(0.90倍)より0.24ポイント上昇しました。また、平成25年度平均のパートを含む全数の有効求人倍率は1.12倍で前年度(0.84倍)より0.28ポイント上昇しました。平成25年7月から有効求人倍率が1.00倍以上になりましたが、1.00倍になったのは平成19年11月以来です。職業分類での求人・求職では一般事務員、建設関係作業員、機械、福祉関連でバランスが大きく崩れています。

### 村上商工会議所・中小企業相談所の事業について

村上商工会議所の会員数は、廃業や事業縮小、諸事情による退会が22事業所ありましたが、会員拡大に努め12事業所に入会いただき、年度末で956会員と小幅な減少となりました。

要望活動としては、地域インフラの一層の整備と利用促進、歴史と景観を大切にしまちづくり、村上駅周辺のまちづくり、観光協会の財政確立、まちなかの観光客向け公共トイレ、市役所本庁職員の観光地としての雰囲気づくり、村上市プレミアム商品券の発行について村上市長はじめ関係先に、市内4商工会長とともに消費税増税対策としてのプレミアム商品券の発行について村上市長並びに村上市議会議長に、新潟県商工会議所連合会を通じて新潟県の産業振興施策に対する要望、日本商工会議所、新潟県商工会議所連合会とともに中小企業・小規模事業対策関連予算の確保、事業承継などの中小企業活力増進のための税制改正など、多くの事項を政府、関係省庁に対して要望いたしました。

また、村上市長、副市長、商工観光課長、同課長補佐を迎え、市政懇談会を開催しました。

地域振興事業では、「寺社の由来案内看板設置」と「朱印承ります告知板設置」の拡張事業として「いにしへの旅 城下町村上の寺社御朱印巡り」を実施し、ほかに「第3回越後村上寺社検定」、「村上市プレミアム商品券の発行」、「クーポンマガジン むらかみ」、「村上産鮭100%の『鮭の魚醤油』」販売、春と秋2回の「まちなかゼミナール(まちゼミ)」、「目からうるこのPOPセミナー」、「売上不振を打破する究極の接客・販売術セミナー」、「消費税転嫁対策セミナー、東京日本橋での「鮭・酒・人情、越後村上の物産まつり」、「観光地クリーンアップ作戦」などの実施、「村上・岩船景観会議」の運営、「青砥武平治生誕300年祭」、「さい

たま市大宮駅での「新潟県むらかみフェア」、「うんめもん村上フェア(農商工連携事業)」、「越後むらかみFOOD(風土)プライド食のモデル地域構築計画」、「村上人形さま仮装大会」、「S L村上ひな街道号歓迎イベント」への参画など、部会活動も活発に行いました。

会員親睦事業として、会員拡大・親善ゴルフ大会、新年会員大会を開催しました。

調査広報活動として、村上市景況調査を四半期ごとに実施し、会員情報として会員の皆様に報告しています。また、ホームページによる情報提供、むらかみ商工会議所ニュースの村上地区全戸配布は定着し好評をいただいております。

村上市観光協会をはじめとして、岩船郡村上市雇用対策協議会、税務団体等の事業に積極的に参画、役員が村上市はじめ各種団体の委員として参画をしてまいりました。また、会員の福祉向上を図るため、提携している「にいがた県共済」「アクサ生命保険」の新しい商品の提供や、会員の健康診断を4回実施し774名が受診、更に永年勤続従業員表彰では村上木彫堆朱を記念品として贈呈させていただきました。

青年部は、年度末会員数109名。村上市役所周辺のまちなかで開催した「いいねっか村上」では、約1万2千人と多くの方々の来場をみることができ、1月に開催された「城下町しばた全国雑煮合戦」では、3連覇をはじめとして、常に上位入賞を果たし、「食の村上」を全国にアピールしています。

中小企業相談所では、経営指導員、記帳専任職員などを配置するとともに、小規模企業振興委員を通じた会員企業の相談事業に努め、主な実績としては経営指導員による巡回・窓口相談が1525件。スキルアップセミナーなど各種研修会・説明会の集団指導は9回。税理士、弁護士などの専門相談指導は20回を数えました。また、当商工会議所が推薦する無担保無保証人融資の小規模事業者経営改善貸付をはじめとする国、県、市の金融貸付制度では89件、約4億55百万円の斡旋を行いました。また、個人の所得税申告と消費税申告は542件(内決算代行181件)を数え、労働保険は260件の委託を受け、中小企業者の事務軽減に努めてまいりました。

## 平成25年度の収支決算について

平成25年度の収支決算については、一般会計の各科目で増減があったものの、予定していた財政調整積立金からの繰入金(取崩)を大幅に減らすことができました。金額としては一般会計90百万円、中小企業相談所特別会計44百万円、労働保険会計46百万円、4つの積立金会計残高が28百万円として報告させていただきます。会員皆さま方のご理解とご支援に深く感謝を申し上げます。

平成26年5月

村上商工会議所  
会頭 齊藤 茂